日本型大学評価制度の新展開

2003年4月23日(水)

<table>
<tr><th>時間</th><th>講　義　項　目</th></tr>
<tr><td>9：40
～
11：10</td><td>□ 認証評価制度の導入と高等教育の国際的質保証
～高等教育のグローバル市場化を展望して～
(財)大学基準協会　早田　幸政
1．高等教育のグローバル市場化と質保証の動向
2．認証評価制度の日米比較
(1) わが国の認証評価制度　(2) アメリカの認証評価制度
(3) わが国の認証評価制度の意義と課題
～わが国認証評価制度がグローバルな質保証とどう調和するか
3．グローバル・レベルでの高等教育質保証システム構築への対応
〈質疑応答〉</td></tr>
<tr><td>11：20
～
12：50</td><td>□ 日本型大学評価の課題と進路
～第三者評価の要件と個別大学の選択～
筑波大学　清水　一彦
1．日本の大学評価の構造と特色
(1) 評価の理論的位置づけ　(2) 第三者評価制度の特色と要件
(3) 国の「第三者評価」の体験事例
2．日本の第三者評価機関への取組みと課題
(1) 国・公立大学とアカウンタビリティ　(2) 私立大学と独自性
(3) 短期大学と適格認定　〈質疑応答〉</td></tr>
</table>

昼　食

<table>
<tr><td>13：50
～
15：10</td><td>□ 法科大学院の適格認定の課題と展望
～専門職能団体からみた第三者評価機関の要件～
日本弁護士連合会　由岐　和広
1．法科大学院の社会的役割
2．第三者評価に対する基本的考え方（法科大学院の質）
3．法曹実務家が第三者評価に関与する意義
4．大学の自主性とユーザーの視点
5．法科大学院に対する支援体制の確立　〈質疑応答〉</td></tr>
<tr><td>15：20
～
16：30</td><td>□ 私立大学の第三者評価の課題と今後
～評価の目標・方法・開示について～
芝浦工業大学　小口　泰平
今日のグローバル化の中で、従来の横並びを良しとする風土がようやく変わろうとしている。私立大学がそれぞれの特色を明確にし、資源配分の変革を求める時期にきている。そのためには、広く社会にむけて、高質な情報を各大学が積極的に開示しなければならない。
第三者評価は、これらに対する具体的な取組みへの一里塚といえよう。私立大学が目指す高等教育機関としての役割と質の保証、経営資源の確保、そして自らの改善・向上への糧として、この評価を生かしてゆく決意がいま問われている。
1．第三者評価が目指すもの、もたらすもの
2．評価の中味と評価手法、その課題
3．評価結果の開示の在り方、情報の非対象性の解消に向けて
〈質疑応答〉</td></tr>
</table>